

令和2年度 9月 学校評価(保護者アンケート)集計結果 回収率 75% 443/589名

A:あてはまる B:おおむねあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない

	質問項目	A	B	C	D
お子さんの様子	①子どもは、楽しく学校に通っている。	65%	24%	6%	5%
	②子どもは、家庭で読書をしている(30分程度)。	19%	24%	25%	32%
	③子どもは、家庭や地域であいさつができています。	24%	42%	18%	16%
	④子どもは、家庭で学校のできごとをよく話している。	56%	30%	8%	6%
先生の取り組み	⑤先生は、わかりやすい授業に努めている。	46%	47%	4%	3%
	⑥先生は、子どもの悩みや相談に応じ努力を認め、よくほめてくれる。	40%	39%	13%	8%
	⑦先生は、電話・お便り・訪問などで家庭との連携に努めている。	41%	43%	9%	7%
	⑧先生は、互いの良さを認め合う、よりよい学級づくりに努めている。	47%	44%	3%	6%
学校の取り組み	⑨学校は、各種たよりで教育方針をわかりやすく伝えている。	41%	49%	4%	4%
	⑩学校は、わかる授業・参加する授業を行い、学力向上に努めている。	31%	64%	2%	3%
	⑪学校は、人権尊重・いじめ防止・あいさつなど豊かな心の育成に努めている。	34%	59%	3%	4%
	⑫学校は、健康・安全指導など心身ともに、健康な児童の育成に努めている。	42%	52%	3%	3%
	⑬学校は、保護者や地域人材の活用等、地域と連携した教育に取り組んでいる。	29%	58%	7%	6%
	⑭学校は、将来の夢や希望を育む教育に取り組んでいる。(キャリア教育)。	28%	47%	15%	10%
家庭の取り組み	⑮家庭では、お子さんの学習の時間を確保している。	45%	44%	4%	7%
	⑯家庭では、学校からの配布物や学校ホームページによく目を通している。	42%	46%	6%	8%
	⑰家庭では、お子さんとゲームやスマートフォンなどで約束をしている。	46%	40%	7%	7%
	⑱家庭では、「早寝・早起き・朝ごはん」に取り組んでいる。	49%	40%	4%	7%
	⑲保護者は、授業参観・PTA 行事等に積極的に参加している。	21%	41%	19%	19%

考察

A+Bの肯定的なご意見(80%以上)は、19項目中14項目。80%以下の課題については、以下のように取り組みます。

②子どもは、家庭で読書をしている(30分程度)。

→読書により、語彙力や、知識、情操教育にも効果があります。各ご家庭の実情は、様々あるとお察しますが、各ご家庭のご協力よろしくお願ひします。

③子どもは、家庭や地域であいさつができています。

→本校では、朝の挨拶運動を実施しており、少しずつではありますが、挨拶を返す子が増えてきています。挨拶の大切さ、習慣化になるよう継続して挨拶運動を実施していきます。

⑥先生は、子どもの悩みや相談に応じ努力を認め、よくほめてくれる。

→子ども達一人一人の良さや頑張っている姿をしっかり見取り、自己有用感を高めるよう、ボイスシャワー(勇気づけ)の更なる充実に努めていきます。

⑭学校は、将来の夢や希望を育む教育に取り組んでいる。(キャリア教育)。

→夢や目標を持っているだけでなく、その実現に向けて努力する姿勢や、自立して学ぶことの大切さを日々の授業を通して、子ども達の育成に努めていきます。

⑲保護者は、授業参観・PTA 行事等に積極的に参加している。

→コロナ禍の中で活動中止しておりました。活動再開時には、ご協力よろしくお願ひします。

## 1. 学校図書・読書について

- ・幼稚園の時は、毎日、本を持って帰ってきたが、今は本を持って帰ってこないで、読書の時間が減っている。
- ・毎日の読み聞かせという形で、寝る前に5～10分程度の本を読んでいる。
- ・家で時間配分を話し合いながら、できる限り親も一緒に読書の時間を過ごすようにしている。
- ・全ての教科に読解力が大切だと思うので、子どもには本を読む大切さ、楽しみを伝えています。
- ・先生達のおすすめの本などを子ども達に紹介するなどあれば、子どもも興味がわくと思う。

→持ち帰りを認めています、本をご家庭に持ち帰り忘れる子どもも多数います。1年生では、図書館の本を持ち帰らず、学校で読む指導を実施していました。学校生活にも慣れてきましたので今後、図書館の本をご家庭でも読めるように対応し、ご家庭でも図書館の本がありましたら返却するよう声かけをお願いします。

## 2. ホームページ・じんじんメールについて

- ・ホームページで、子ども達の様子をもっと知りたい。
- ・じんじんメールを見ただけでは、詳細が分からず、HPを見ないと分からない。じんじんメールを見てすぐ、概要がわかるようにしてほしい。

→10月より、HPのバナー更新を学校独自で対応できるようになりました。随時更新していきます。

→じんじんメールに関して、「文字が多い」、「緊急性の内容だけにしてほしい」という声が以前からございます。

今後は、緊急性のある内容を発信し、文字が多いという声に対応して「詳細は、HPに記載」としております。

できる限り、じんじんメールの文章で内容をご理解できるように配慮します。

## 3. 学校給食について

- ・給食の時間が短いので、全部食べられない子がいる。
- ・食事をする事の大切さや、苦手な食べ物を頑張って食べられるようになる環境づくりをしてもらいたい。
- ・残したら、怒られるのではなく、食べたことをほめて前向きな気持ちをもたせて完食できるようにサポートしてほしい。

→学校生活での限られた時間の中で、校内でも検討を重ね、食事の時間を確保していますが、学級では時間内に食べられる工夫(準備を素早くする、おしゃべりを無くす等)に努めてまいります。

→給食は、子ども達の成長に必要な栄養素をもとに提供され、食育に関しても、学年の実態に応じ実施しています。食に関する指導は、各家庭の協力も必要となりますので、ご協力よろしくお願いします。

## 4. コロナウイルス感染対策について

- ・学校でのマスクを徹底してほしい。(マスク無い子には、配布してほしい)
- ・休み時間だけでも換気してほしい。本土でも対策している。今の対策だと第3波、第4波が心配。クラスターが発生してからは、遅い。

→3密にならない、熱中症の恐れがある等、マスク着用については文部科学省のガイドラインに則り、実施しています。

→マスクを忘れた子ども達には、学校からマスクを配布しています。(担任や保健室にて配布)

→本校の換気は、冷房稼働時に機能し、1時間に5回換気をしています。厚生労働省が換気する際の基準としてあげている数値を満たしていることを、教育委員会と確認しております。これから、気温が下がり冷房の稼働が中止する際は、窓を開けて積極的な換気を実施します。

→クラスターが発生しないよう本校では毎日、玄関前での検温、休み時間の手洗い、放課後の消毒を実施しています。しかし、ゼロリスクにはなりませんので、リスクに対応する力を育てるとともに、心の教育(コロナによる偏見・いじめ)にも力を入れ引き続き感染対策に努めてまいります。

## 5. 先生・授業について

- ・登校しづりがあったが、担任の先生に助けをもらい、毎日、楽しく登校している。
- ・子どもが「学校に行きたくない」という事で相談し、電話越しではあるが、担任に話をきいてもらい子どもも安心して登校できるようになった。
- ・先生方の気苦労する事ないようお願い、子ども達の健康と楽しく過ごせる学校になれるように。
- ・進級して、学校が楽しいと子どもが話しています。先生がクラスを楽しくいていただいていると感じています。
- ・毎日、楽しく通っている。授業参観が楽しみ。
- ・子どもを理解し、一生懸命接してくれるので感謝している。先生方は、無理をせず体調に留意してほしい。
- ・娘が先生とのやりとりや授業での様子など、家でもよく話してくれる。クラスの様子が分かり、毎日楽しく学校に通って来て安心している。
- ・コロナで学校の取り組みや先生の取り組みがよく分からないので「C」や「D」にしている。
- ・写真付きのたよりが欲しい。

→学級単位のおたよりで、保護者同意があれば写真付きにしております。

- ・宿題に答えがあると教えやすい。

→対応します。

- ・がんばりノートに先生宛のメモを残したが、目を通してもらえなかった。

→担任も様々な業務がありますので、がんばりノートを確認できない日もあります。お子さんに「先生に見せて」などの声かけをお願いします。

- ・授業中、何を理由に怒っているのかわからない先生や、指導力が低いと感じる先生がいる。

→職員の経験などで、子ども達への接し方や指導力は様々あります。子ども達との接し方や指導力向上のため、定期的に、職員の研修実施や、校長・教頭が授業参観を通して、職員への助言も行っていますが、更なる充実に努めてまいります。(いつでも、学校に連絡してください)

- ・授業参観での印象だが、姿勢があまり良くない子が気になる。子ども達に危機感(目が悪くなる等)をしっかりと伝え指導してほしい。

→本校では、「腰骨を伸ばす」という指導を実施していますが、定着率が低いです。学級での声かけ(できている子をしっかりとほめる、できていない子には諭す)を徹底してまいります。

## 6. 学校について

- ・授業参観を実施して欲しい。

→県教育委員会の指標で嘉手納町は、感染レベル2なので、「新しい生活様式」を考慮した授業参観を計画します。

- ・歯磨きの時間を設けて欲しい。生活習慣のプラスとなり虫歯予防につながる。

→次年度の時間割編成の際に、検討します。

- ・キャリア教育で様々な職業のお話を聞く機会があると良いと思う。

→今年は、コロナ禍で実施しませんでした。通常時では、6年生にて、お話を聞く機会を設けています。

- ・「和顔愛語」いいお話が沢山だが、少し読みにくい。字を大きくしてほしい。

→検討します。

- ・体育がある日は、スポーツドリンクや塩分タブレットを認めて欲しい。

→運動会練習が、始まる時期に検討します。

- ・個人用タブレットを用意して欲しい。

→令和3年度「GIGA スクール構想」により、教育委員会から児童一人一人にノートパソコンが配布されます。このノートパソコンは、現時点では、校内での使用と計画されています。

・担任は、子どもをよく見てメリハリのある教育をして頂き、感謝している。嘉手納町教育委員会や学校は子ども達のためになるか考えて教育していると思わない。勉強面で力を入れているのは分かる。生活面で、人に対する言葉や思いやりを教えて欲しい。

→学校といたしまして、言葉遣いや他人に対する思いやりの心が育むように、今後、道徳教育にも力をいれてまいります。  
学校・家庭・地域(委員会)力を合わせて、言葉遣いや他人に対する思いやりの心が育つように努めてまいります。

・もう一度、休校期間になったら、どのような対応をするのか。

→教育委員会の指導のもと「e ラインズ」や、プリント等を中心の対応になります。

・日々の教育活動に感謝しています。

・登校時、先生方の挨拶や清掃している姿、とても気持ちいいです。これからも続けて下さい。

・休校期間が長かった。学力を伸ばして欲しい。

## 7. その他

・子どもがちゃんと、手紙を渡さない。

・子どもが進んで挨拶をしない。

・ゲームやインターネットの約束を子どもが守らない。

・地域の安全指導や挨拶、とても気持ちがいいです。ありがとうございます。

・交通安全指導の地域ボランティアの方々に、直接お礼が言えないのが気になっています。この場を借りて「ありがとうございます。お疲れ様です」と目頭があつくなる程の感謝です。

・読書よりもゲームを好み、時間制限はしているが、人とのコミュニケーションの練習、新しい言葉の習得、興味につながるのでゲームを許可している。

・重くて暑いランドセルの代わりにリュックも OK になれば良いと思う。

・交通ルールを守らない保護者がいる。

・他市町村では、思春期の教育に予算を組み込まれている、嘉手納町もそうなることを望んでいる。

○今回、「なぜ、記名制にしたのか」というご意見が、多数が寄せられました。

アンケートの回答は、校長・教頭が内容を確認し、個別の早期対応を図るため記名制とさせていただきます。

記名制により、こちらから直接連絡し、個別の対応ができました。

さらに、前回の無記名制の回収率は、63%今回は、75%と回収率の向上も見られました。

本校といたしましては、諸問題に対して、できる限り早く、直接対応に努めてまいりますので、記名制へのご理解とご協力よろしくお願いします。(もちろん、記名は必須ではありません)

○大変貴重なご意見を賜り誠にありがとうございました。皆様から頂戴したご意見を真摯に受け止め、職員一同「チーム嘉手納小」の気概と情熱をもって、地域の将来を担う子ども達を保護者と地域とともに育てていく所存です。

今後とも本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、一層のご支援をお願い申し上げます。